

ごみ袋の5kg制限と保育園の献立表について

【ご意見】

1. ごみ袋の5kg制限について

可燃ごみは5kg以下とされ、超過した分は回収されないとのことですが、同じkg（6kg位）でも回収してくれたりされなかったりします。きちんと重さを量っているわけではないのなら回収する人の感覚ということでしょうか。

各家庭同じように処理代込みの袋を購入しており、その袋に入る分であれば5kgという制限はいらないのではと思います。

5kgである必要性、5kgにすることによるごみ袋使用の増加はごみ削減に関係しないのか教えて欲しいです。

2. 保育園の献立表について

献立表がわかりにくいです。未満児おやつが表にのっていないものが出ていたりします。某所との比較になりますが、使用されている具材等もわかると助かります。品数については予算の関係もあると思いますが。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

1. ごみ袋の5kg制限について【回答：廃棄物対策課】

ご承知いただいておりますとおり、可燃ごみ及び不燃ごみともに、重量は5kgまでとしております。そして、収集業者においては、携帯しているばねばかりでごみ袋を計量することもあります。この5kgの重量制限は市内統一のルールでございますので、今後ごみ収集業者と連携を取りながら公平な運用に努めてまいります。

また、5kgの重量制限については、一般廃棄物処理手数料が袋の大小に関わらず1袋につき一律40円（千曲市廃棄物

の処理及び清掃に関する条例第 21 条)と定められていることから、公平性を確保するために統一した重量制限を設定しています。

5kgという重量は、ごみ袋の耐久面に基づいているほか、ごみ収集作業員の安全性(ごみ袋が重すぎると、積込時の転倒事故のおそれがあります。地区や収集日によって収集量は異なりますが、収集作業員 1 人あたり 1 日が多い日には 1,050 袋の積込を行っている」と推計され、身体に非常に大きな負担がかかっています)や健康面(腰痛や負傷など)、ごみを出される市民の皆さまの安全及び健康面などを考慮して設定しております。

以上を回答とさせていただきますが、今後もより良いごみの出し方について検討してまいりますので、なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. 保育園の献立表について

現在、市ホームページで公開し、配布しております保育園献立表は、園児が字を読めるようになった際に、園児にも見やすくわかりやすいよう作成しておりますのでご理解とご協力をお願いします。また、食材が表示された献立表につきましては、各園に掲示し、希望者に配布しますので、お手数ですが各園にお問い合わせください。

未満児のおやつについては、1 歳前後から 3 歳未満の園児に提供しておりますが、1 歳児については、個々の食事の進み具合により対応しており、提供できるものが異なるため、献立表には、載らないものが提供されている場合もあります。対象の園児につきましては、入園時の保護者との面談時に提供品を説明しております。

献立の品数につきましては、子ども達の発育状況等を毎年把握し、適切なエネルギー量及び給与栄養量の目標を設定し、献立を作成しており、現在の献立において品数は充足しております。